一般社団法人安来青年会議所 2018年度スローガン

題字　理事長　日野 泰介

JCI
Junior Chamber International YASUGI
一般社団法人
安来青年会議所
広報誌ふれあい

一年を振り返って

2018年度
第52代理事長
日野 泰介
まるいち木工
代表
2009年入会

平素より一般社団法人安来青年会議所の運動にご理解、ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。皆様のご協力をもちまして間もなく私の理事長としての任期を終えさせていただきます。振り返りますと青年会議所メンバーを始め、OBの皆様、他団体の皆様、市民の皆様、家族と多くの方々に支えられた一年であったと感じます。

今年度はスローガンを『一心』として運動させていただきました。魅力ある安来というまちを築いていくためには、市民と共に魅力あるまちを創造し、「自分たちのまちは自分たちでつくる」という住民が主役の自立した安来を形にすることに、心を一つに自分の住むまちと積極的に関わることが必要だと考えたからです。このスローガンの基に各委員長が目標を掲げ、メンバーと共に様々な事業を展開してまいりました。事業の多くは地域の皆様に参加していただき地域の皆様と共に安来の未来に向けてまちづくりや子どもたちの成長について考えることができました。詳しくは各委員長の所感や安来青年会議所ホームページをご覧いただきたいと思いますが開催して良かったと思える貴重な経験ができました。青年会議所でしか経験できない活動、普段の生活では気づかないような体験の機会を地域の皆様と共に経験することにより、我々が住む安来を思う心の共有にも繋がったと感じております。

また今年度はほとんど初めての役職を経験するメンバーで組織を担ってくれました。そのメンバーに対して助言や指摘をしっかり伝えられているのかを自問自答しながら事業の構想を練り具体的な形にしていくこと、このまちの未来をより良いものにしたいという情熱や理想を胸に、組織と共にメンバー各々がお互いに研鑽に励むことで組織全体としても成長できた一年でもありました。同じ志で誰かのために率先して行動できる仲間だからこそJCであり、メンバーと共に過ごした時間はかけがえのない財産です。この関係を大切にして来年度も引き続き全ての運動で培ってきた経験を活かしてメンバー共々これからの安来青年会議所の運動に努めてまいります。

最後になりますが、改めて今年度は多くの皆様に助けられ支えられながら歩むことができました。心から感謝を申し上げます。来年度も変わらずご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。一年間ありがとうございました。

まちづくり推進委員会

JCI
2018年度
まちづくり推進委員会
委員長
宇山 賢二
大同生命保険㈱ 山陰支社松江営業所 勤務
2017年入会

「若者が集うまち安来の創造」

我々まちづくり推進委員会は一年間「若者が集うまち安来の創造」を目的として安来の皆様に安来の新たな魅力の発掘や、地域住民が主体となってまちづくりを行う大切さを感じていただくべく運動を行ってまいりました。

四月には「一周回って知らない安来」と題して、安来へUターン・Iターンして来られた方を講師としてお招きし、ずっと安来に住んでいると気づけない安来の魅力を参加者へ伝え、その魅力をどのようにして活用していけばよいか考えてもらいました。田舎だからこその魅力や住民の方々が普段当たり前に感じていること、不便に感じていることが実は素晴らしいものなのだと感じていただけたと思います。ふと周りを見渡した時の風景、人と人との深い繋がりを今後も大切にしてほしいと思います。

また九月には鹿児島県より、やねだん故郷創生塾塾長、豊重哲郎氏にお越しいただき「活気あるまちへ～地域一丸となって行う感動のまちづくり～」と題して、実際に行われたまちおこしの実例やその手法について講演会を行いました。まちづくりとは誰かに任せきりにするのではなく、各地区の住民全員が地域一丸となって行うものだと感じていただけたと思います。講演の模様はどじょっこTVでも放送されていますので、ぜひご覧になってください。

今年一年関わらせていただいた皆様に感謝を申し上げると共に今後も青年会議所運動に邁進してまいりたいと思います。一年間ありがとうございました。

会員開発推進委員会

JCI
2018年度
会員開発推進委員会
委員長
遠藤宗一郎
遠藤社会保険労務士事務所 勤務
2014年入会

一年を振り返って

今年で青年会議所に入会し満四年となりますが、本年度初めて委員長という役を受けさせていただきました。新年度が始まる頃を振り返ると、緊張と期待が入り混じったような複雑な心境だったことを思い出します。会員開発推進委員会という、安来青年会議所メンバーの資質の向上を目的とする事業を展開することを年当初の所信に掲げ、事業を実施して参りました。五月例会では、日本青年会議所の公認プログラム、「JCゲーム」を開催し新入会員も交えて青年会議所の役職や役職ごとに異なる役割についてカードゲームを通して和気あいあいとした雰囲気のなか例会を開催できたのではないかと思います。

七月例会では「マシュマロ・チャレンジ」と題して一般の方にもご参加いただき、マシュマロとパスタを使って他チームより高いタワーを建てることを競い合う事業を開催しました。これは高いタワーを建てることを本当の目的とするのではなく、答えがない組み合わせを自分と違う切り口の発想を持つチームメンバーと意見を交わしながら試行錯誤してゲームにチャレンジすることで、相手の理解に繋げていただきたく開催致しました。

委員会メンバーは、担当副理事長を含め五名です。組織としては少ない人数かもしれませんが、この一年間を通して委員会メンバーからたくさんの気付きを与えていただきましたし、人を巻き込むことの大切さを教えていただきました。一年間ありがとうございました。

青少年育成委員会

JCI

2018年度
青少年育成委員会
委員長
前田 訓以
マエダプラスターズ 業務主任
2017年入会

「おもいやりの心を育む」

私は、本年青少年育成委員会委員長を務めさせていただきました。

三月例会では、安来で子どもたちを支援されておられる、お二方をお招きし、安来での子どもたちの現状やどの様な事を活動されておられるのか、お話いただきました。話を聞かせていただき、今後私達がどの様な事にご協力することができるのか考えさせられる事業となりました。

そして、十月例会事業として、「OMOIYARI音楽会」を開催いたしました。昨年、ご来場いただきました皆様よりご好評をいただき、我々安来青年会議所としましても、一年で終わらせることなく、二年、三年と継続していくことで、多くの子どもたちやご来場くださった皆様と共におもいやりの心を育んでいきたいと思い今年も開催いたしました。

一年間委員長として務めていく中で、沢山の方と出会い、話を聞かせていただきました。そして、時には苦言を頂戴し、自分の未熟さを改めて感じながら、なんとか各事業を行なうことが出来ました。一年前の自分では出来なかったことが出来るようにもなり、安来で訪れる事のなかった場所や人との出会い、今迄の人生で感じる事の無かった経験もさせていただき、とても濃く、あっという間に駆け抜けていった一年であったと感じています。今年一年の経験を活かしながら来年も精進してまいりたいと思います。訪問させていただいた際、親切にお話を聞かせてくだるなど、ご協力下さいました各所の皆様、改めまして感謝御礼申し上げたいと思います。一年間ありがとうございました。

OMOIYARI音楽会開催にあたり、皆様にご協賛いただきました

（順不同）

㈲リフォーム本舗
ダスキン安来
リコージャパン㈱
ヤマサン物流㈱
山陰酸素工業㈱
ニューアサノ
㈱相和
島根電工㈱
㈲原畳店
メガネの三城安来店
㈱イノウエ
三菱ふそうトラック・バス㈱
住友建機販売㈱
出岡重量運輸㈱
ヤンマー建機㈱
金山商事運輸㈲
狩野自工㈱
㈲宇山印刷所
㈱太陽電工
㈲フクダ塗装
さぎの湯荘
伯雲徳山生コン㈱
今太木材㈱
㈲湯浅建材
㈱広瀬土建資材
㈲エビナ住宅設備
㈲島田自動車工業
マエダプラスターズ
㈱リョーキ松江営業所
㈲システムクローヴァー
羅美
野坂プラント
㈱ヤマト
㈲八雲テント
島根日野自動車㈱
UDトラック㈱
㈱樋口敦郎商店
㈲丸和運輸
矢田醤油店
東郷
平安

GUNGUN SPLASH 2018

去る八月二十六日、広瀬町三日月公園河川敷にて第二回目となるGUNGUNSPLASH2018が開催され市内外より七百名を超える来場者で賑わいました。

現在安来市では、難攻不落の城として名を馳せた月山富田城（国城跡に指定）を史跡公園として整備を行っており、歴史的景観の復元をはじめ、遺構の修復や散策路の改修などを進めることで、歴史遺産や観光資源としての魅力アップを図り、平成三十一年の整備完成を目処に「地域のシンボル」として観光客を呼び込みたいと考えています。そのためには、観光客誘致のためだけのPR活動ではなく、月山富田城に対する地元住民の関心と意識を高めていき、月山富田城跡史跡公園を活用したまちづくりに参画する市民を増やしてこそ、本当の意味での「地域のシンボル」となるのではないでしょうか。

行政主導の城跡整備に頼るだけでなく、「地域住民で育てる月山富田城跡」と成ること目指し、各企業や各種団体、ボランティアなど多くの皆様にご支援をいただきGUNGUNSPLASH2018を開催することができました。実行委員会に所属している私たち安来青年会議所メンバーとしても、GUNGUNSPLASH2018を通し史跡公園をどう活かすかを一人でも多くの市民と共に考えていければと思います。

会員募集

青年会議所ってどんなところ？

青年会議所は、20歳から40歳以下の青年経済人によって組織される「まちづくり」「ひとづくり」の団体です。「明るい豊かな社会」の実現を理念とし、このまちの未来を考え行動しています。

日本には青年会議所が695の地域にあり、約3万5千名（2018年12月1日現在）の会員がいます。全ての会員は、40歳を超えると現役を退いてOBにならなくてはなりません。この年齢制限こそ青年会議所最大の特性であり、常に組織を若々しく保ち、果敢な行動へと導いてくれます。また、青年会議所の代表である理事長をはじめとする多くの役職の任期は1年に限られています。1年ごとに様々な役職を経験することで、会員は豊富な実戦経験を積むことが出来、自己修練の成果を個々の運動にフィードバックさせていけます。

安来青年会議所に入会しませんか？

「明るい豊かな社会」の実現を目指す青年会議所の理念にご賛同いただき、ふるさと安来のために率先して運動したい！というあなた、是非、安来青年会議所に入会してみませんか？

「ふれあい12月号」は左記の皆様のご協賛をいただき、発行いたしました。

（順不同）

まるいち木工
㈲中田建設
山陰酸素工業㈱
㈲丸和運輸
㈱木下工務店
Dーアシスト
㈲増本土建
マエダプラスターズ
遠藤社会保険労務士事務所
㈲山陰UP販売
トーアレンタル㈱
景山総業㈲
㈱はしまや

（一社）安来青年会議所への お問い合せ・ご質問・ご要望は

・・・・（一社）安来青年会議所事務局・・・・

〒692-0014　安来市飯島町1240-3

TEL0854-22-3038　FAX0854-22-3293

対応時間:月曜日・水曜日・金曜日（9:00～16:00）

E-mail:yasugi-jc@galaxy.ocn.ne.jp

http://yasugi-jc.com/

※広報誌『ふれあい』についてのご感想・ご要望もお待ちしております。

発行所

一般社団法人　安来青年会議所

理事長　日野　泰介

安来市飯島町1240-3

☎22-3038

編集　まちづくり推進委員会

編集長　宇山　賢二